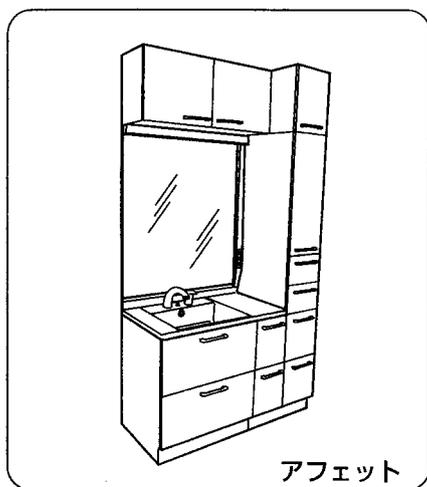


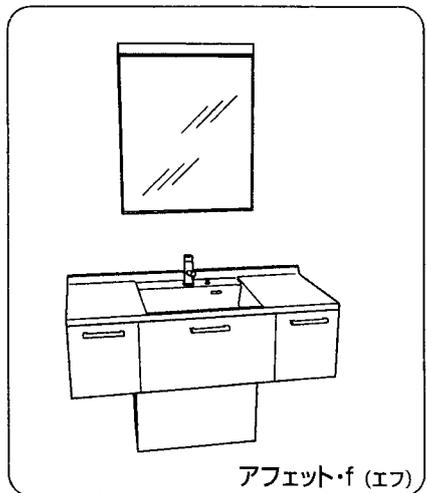
ヤマハ洗面化粧台

アフエット・アフエット・f(エフ)・エポック

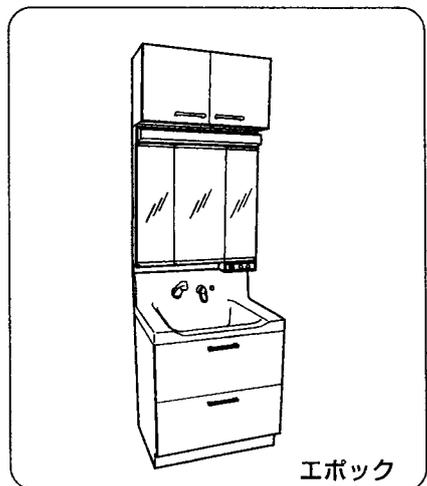
取扱説明書



アフエット



アフエット・f(エフ)



エポック

- このたびは、ヤマハ「洗面化粧台」をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。また、この商品を正しくお使いいただくために、この「取扱説明書」は、常にお読みいただけるように身近に保管してください。
- ご使用いただいているお客様が変られる場合は「取扱説明書（保証書付）」を、新しく入居される方又は取次ぎされる方に確実にお渡してください。
- この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。業務用での使用はさけてください。
- 組込まれる機器・水栓には、専用の「取扱説明書」がついています。ご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書及び、製品本体に表示されている事項をお守りください。

「保証書」付 (P45)

保証書は 45 ページにあります。必ずお買上日、ご契約番号、販売店名などの記入内容をご確認の上、お受け取りください。

ヤマハ洗面化粧台
内装仕上部分及び下地部分とも F☆☆☆☆

ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
化粧 PB	F☆☆☆☆
化粧 MDF	F☆☆☆☆
MDF	F☆☆☆☆
合板	F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

物件 No. ポールキャビネット本体に添付の製番ラベルに記載
製造番号 ポールキャビネット本体に添付の製番ラベルに記載

ヤマハリビングテック株式会社

フリーダイヤル ☎ 0120-119-555

もくじ

各部のなまえと特徴

安全のために必ずお守りください

- 警告表示と注意表示について..... 5
- 警告事項..... 5
- 注意事項..... 7

末永くお使いいただくために

- キャビネットやトレーの収納量について..... 13
- 商品の設置場所についてのお願い..... 14
- 水栓金具のご注意..... 14
- カウンター・ボウルのご注意..... 15
- キャビネットのご注意..... 16
- ミラーキャビネットやバニティーキャビネット及び鏡のご注意..... 17

ご使用方法

- 水栓金具..... 21
- カウンター・ボウル..... 22
- キャビネット..... 23
- ミラーキャビネット・バニティーキャビネット..... 24
- 照明スイッチ・コンセントの使い方..... 26

お手入れ方法

- お手入れ時のご注意..... 27
- 水栓金具..... 27
- カウンター・ボウル..... 28
- 排水装置..... 28
- キャビネット..... 29
- ミラーキャビネット・バニティーキャビネット および鏡..... 30
- 照明カバーの取り外し方と蛍光管の交換方法..... 31

各部の調整方法

- 取手が緩んできたら..... 34
- 扉の調整方法..... 34
- 鏡扉がきちんと閉まらない場合の調整方法..... 37
- 引き出しレールの調整方法..... 37

故障かなと思ったら

- 故障確認リスト..... 41

修理を依頼されるときは

- 修理の依頼先..... 42
- 連絡内容..... 42
- お客様へのお願い..... 42
- 補修用性能部品の最低保有期間..... 42

廃棄処分される場合のお願い

- 仕様..... 43
- アフゼット・アフゼット・f(エフ)..... 43
- エポック..... 44

保証・アフターサービス

- 保証書..... 45
- お客様相談窓口..... 裏表紙

《各部のなまえと特徴》

アフゼット セット 例1

トレー・収納キャビネット

トレーは取外すことができます。化粧品や洗剤が付いた時はすぐに濡れた布でふきとってください。詳しくは25ページをご覧ください。

トールボーキャビネット

タオル・化粧品等を収納してください。

丁番

調整方法は34~36ページをご覧ください。

Wミラー

化粧品の出入れがしやすく、3面鏡としてまた近づく鏡としてご利用下さい。詳しくは24ページをご覧ください。

通気棚

スポンジ、コップ等多少濡れた物も置けます。詳しくは25ページをご覧ください。

カウンター・ボウル

平らなカウンターは化粧品類を置きやすくしています。水がかかった時は早めに拭くとお手入れが楽になります。お手入れ方法は28ページをご覧ください。

引出し

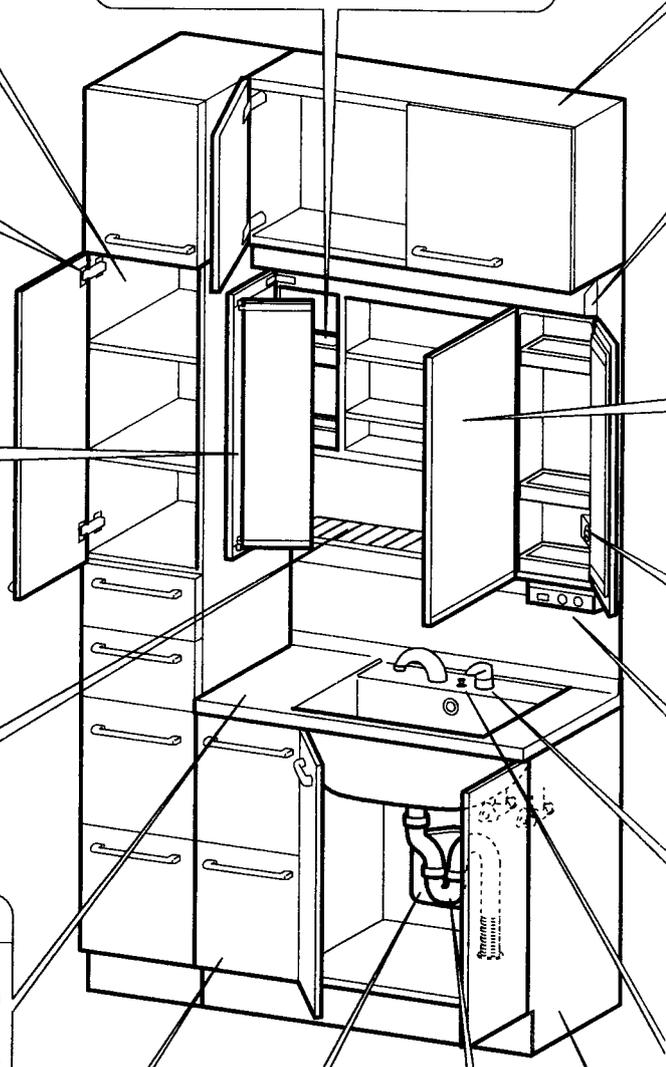
シリーズや位置により仕様が異なります。レールの調整方法は37~40ページをご覧ください。

水受けタンク

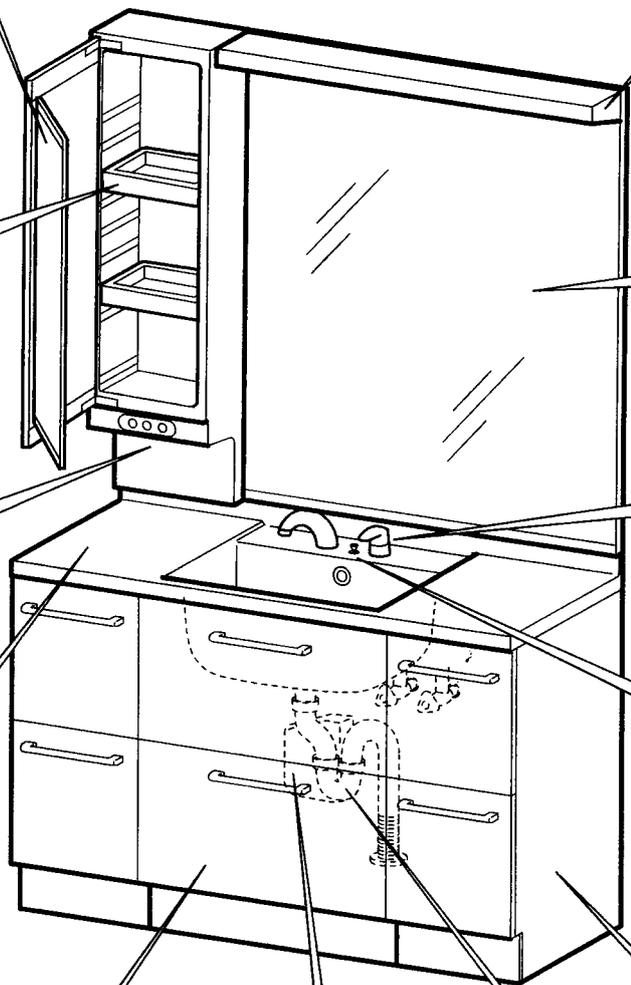
シャワー水栓の時はホースをタンクの中に入れてください。また時々ご確認ください。溜っている時は捨ててください。詳しくは7・24・29ページをご覧ください。

排水トラップ

下水からのいやな臭いをストップします。お手入れ方法は28ページをご覧ください。



アフエット セット 例2



ウォールキャビネット
 最大収納重量は20kgです。
 詳しくは13ページをご覧ください。

照明・照明カバー
 周波数を合わせてお使いください。
 カバーの取外方を含め31ページをご覧ください。

クリアコートミラー
 湯気等による曇りの発生を少なくしたタイプです。
 お手入れ方法は30ページをご覧ください。

ミラー内部コンセント
 外部コンセントと合わせ1200Wまでご使用できます。

スイッチ・コンセント
 使い方は26ページをご覧ください。

水栓金具
 使い方は専用の取扱説明書をご覧ください。

ポップアップ排水栓
 ボウルに水を貯める時に使用します。
 使い方は22ページをご覧ください。

ベースキャビネット
 扉タイプや大引出しタイプがあります。
 収納可能重量は13ページをご覧ください。

Wミラー
 顔に近づくミラーとしてご利用ください。
 詳しくは24ページをご覧ください。

パニティーキャビネット
 取外せるトレーが付いています。化粧品や洗剤が付着した時はすぐに濡れた布でふきとってください。
 割れたり、変形する恐れがあります。

スイッチ・コンセント
 使い方は26ページをご覧ください。

カウンター・ボウル
 平らなカウンターは化粧品類を置きやすくしています。
 水がかかった時は早めに拭くとお手入れが楽になります。
 お手入れ方法は28ページをご覧ください。

引出し
 シリーズや位置により仕様が異なります。
 レールの調整方法は37~40ページをご覧ください。

水受けタンク
 シャワー水栓の時はホースをタンクの中に入れてください。
 また時々確認いただき水が溜まっている時は捨ててください。
 詳しくは7・24・29ページをご覧ください。

排水トラップ
 下水からのいやな臭いをストップします。
 お手入れ方法は28ページをご覧ください。

スリム型照明・照明カバー
 1面鏡専用のインバータータイプです。
 周波数切替は不要です。
 照明カバーの取外し方は31ページをご覧ください。

クリアコート1面鏡
 湯気等による曇りの発生を少なくしたタイプです。
 お手入れ方法は30ページをご覧ください。

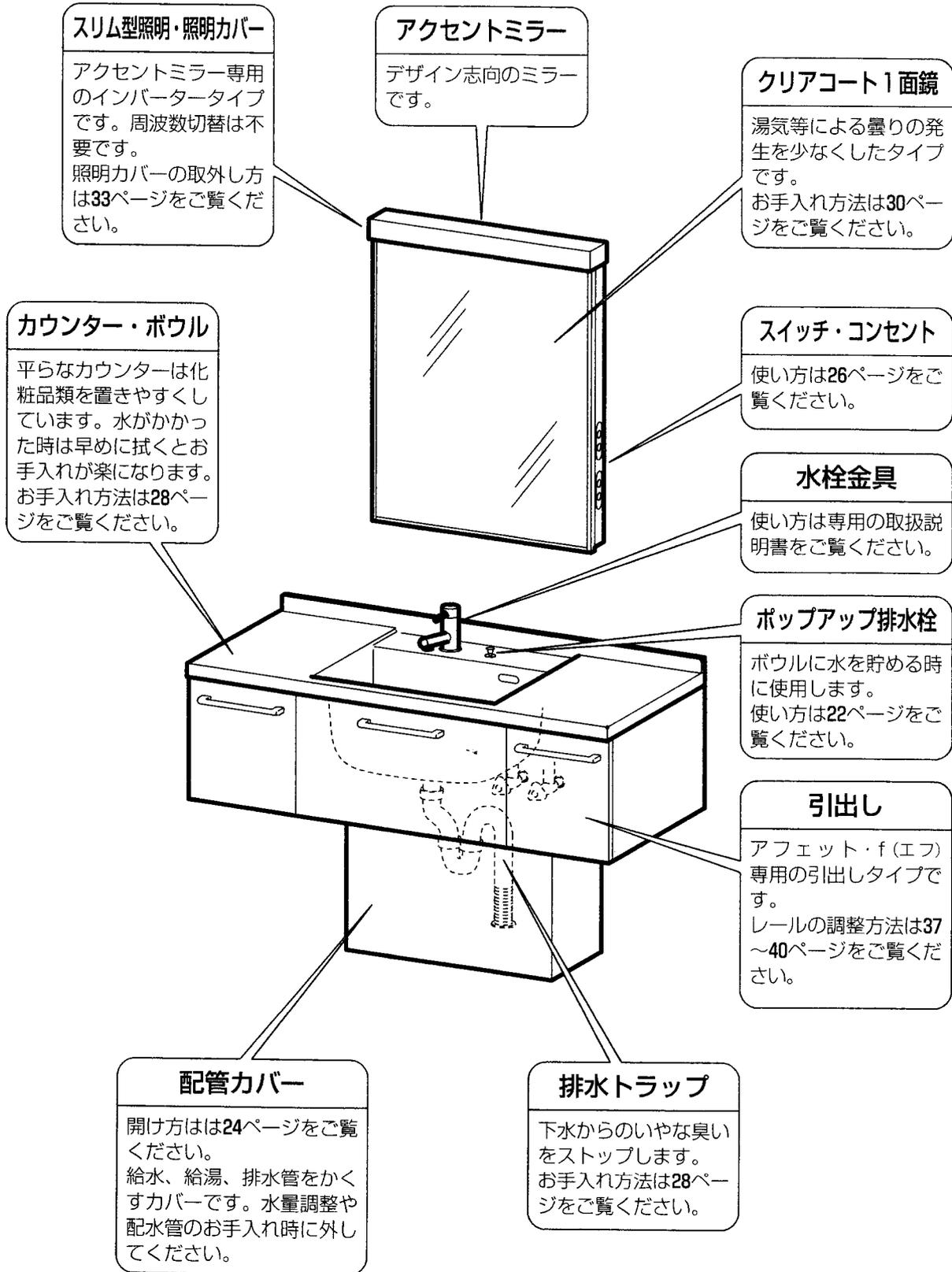
水栓金具
 使い方は専用の取扱説明書をご覧ください。

ポップアップ排水栓
 ボウルに水を貯める時に使用します。
 使い方は22ページをご覧ください。

ベースキャビネット
 扉タイプや大引出しタイプがあります。
 収納可能重量は13ページをご覧ください。

《各部のなまえと特徴》

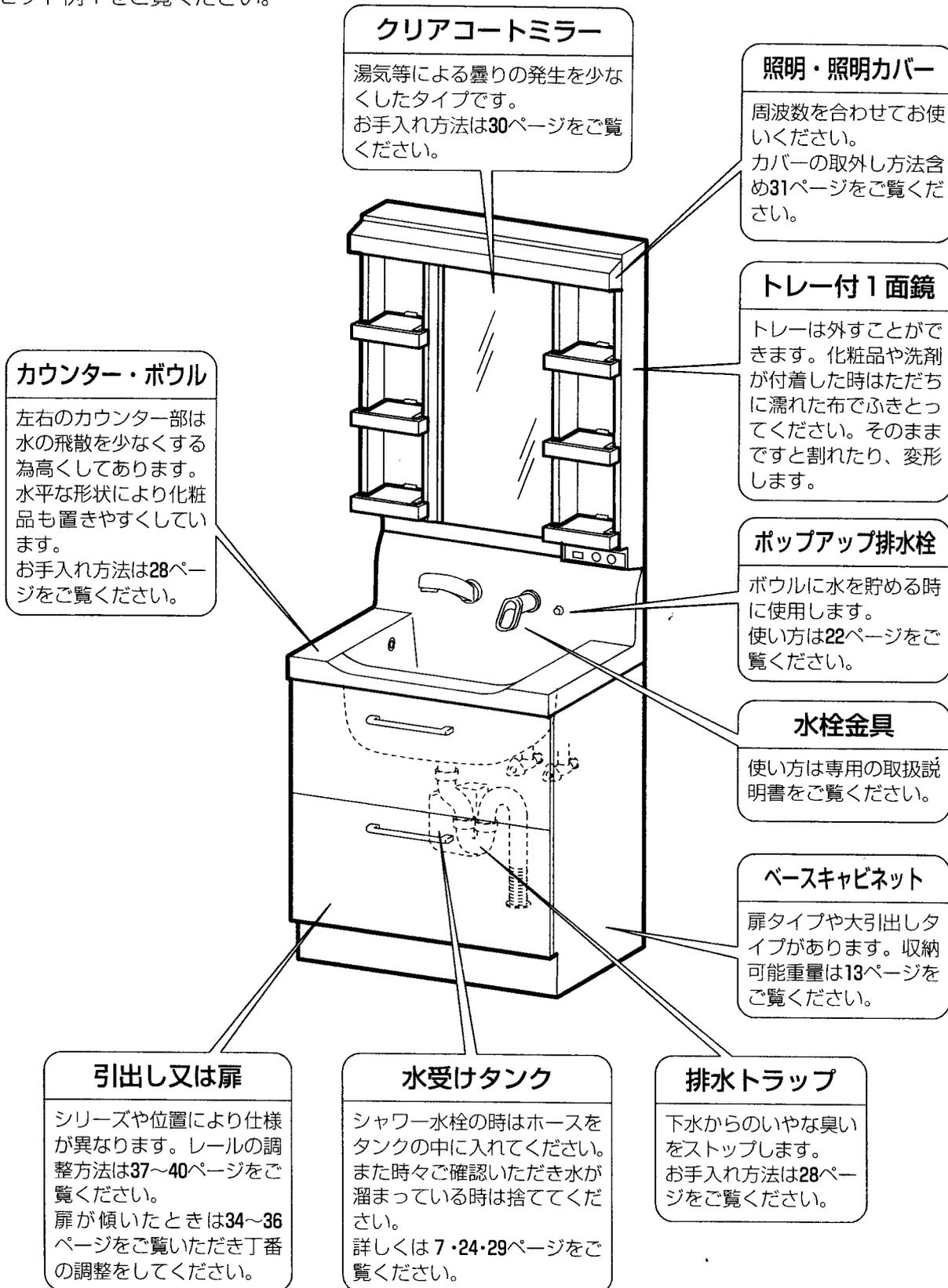
アフエット・f (エフ)セット例



《各部のなまえと特徴》

エポックセット例

※3面鏡やトールボーイ等はアフエット
セット例1をご覧ください。



※これらのセット図はシステム構成の一例を示し、お客様のセットとは必ずしも一致していません。

安全のために必ずお守りください

警告表示と注意表示について

この取扱説明書記載の警告事項 **警告**、**注意** の区別について



取扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷を負う可能性がある危険な状態が想定される内容を示します。

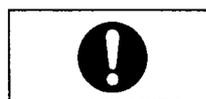


取扱いを誤った場合、人が障害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

その他お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し説明しています。



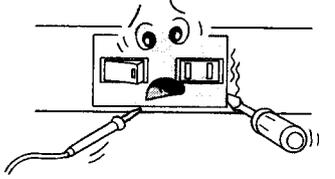
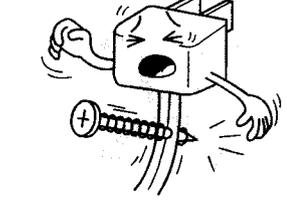
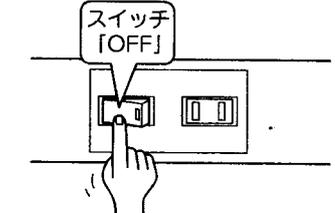
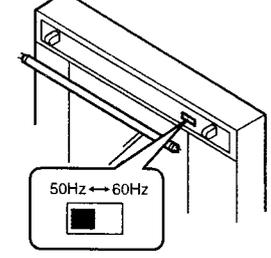
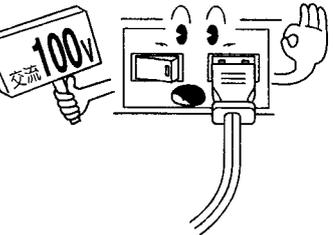
このような図記号は、製品の取扱いに於て、その行為を禁止する図記号です。



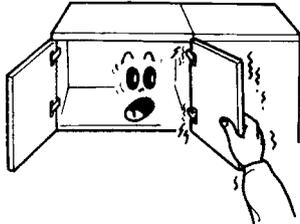
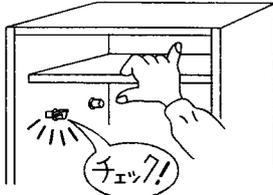
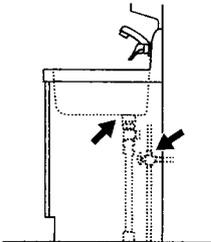
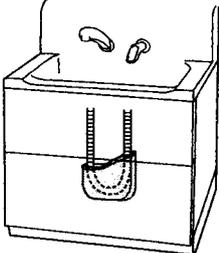
このような図記号は、製品の取扱いに於いて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

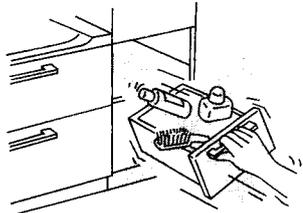
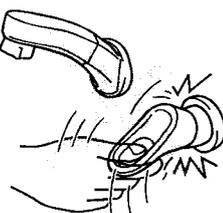
※いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

図記号	警告	
	<p>ウォールキャビネット・ミラーキャビネット・照明ボックス・ミラーパネル・バニティボックスにガタツキがある場合は使用しない。</p> <p>固定が不完全ですと、キャビネット類が落ちたり倒れたりしてけがをするおそれがあります。 ガタつきなどの異常がありましたら、ただちに販売店へご連絡ください。</p>	
	<p>電源コードを束ねたまま使わない。</p> <p>電源コードが発熱して火災の原因となります。</p>	
	<p>コンセントの差し込み口にちりやほこりを付着させたまま使用しない。</p> <p>火災の原因となります。乾いた布でよくふいて、確実に差し込んでください。</p>	
	<p>スイッチやコンセント部分に水をかけたり、ぬれた手でさわらない。</p> <p>感電の原因となります。</p>	

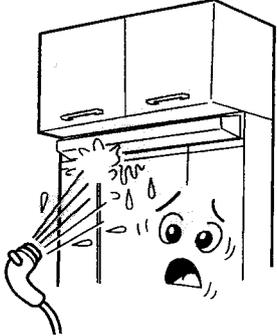
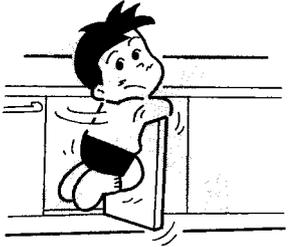
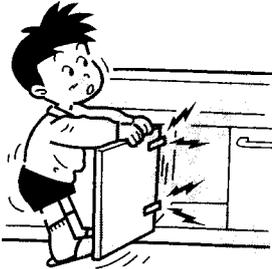
図記号	⚠ 警告	
	<p>コンセントを使用する際は絶対に表示電力を守る。</p> <p>表示電力（1200W）をこえると火災の原因となります。</p>	
	<p>電気器具はご自分で分解したり修理は行わない。</p> <p>発火および感電の原因となります。</p>	
	<p>電気コードを傷つけない。</p> <p>電気コードを傷付けると漏電および火災の原因となります。</p>	
	<p>ランプ交換やお手入れの際には、必ずスイッチを切る。</p> <p>蛍光灯の交換やランプ取付部のお手入れの際は、必ずスイッチを切ってください。 感電の原因となります。</p>	
	<p>使用地域の周波数に合わせる。</p> <p>60Hz 用器具を 50Hz 地区で使用したり逆に使用すると火災の原因となります。</p> <p>※ 1 面鏡専用スリム型照明は、インバータータイプを採用しており、変更不要です。</p>	
	<p>電源は交流 100V を使用する。</p> <p>交流 100V 以外を使用すると過電流による火災の原因となります。</p>	

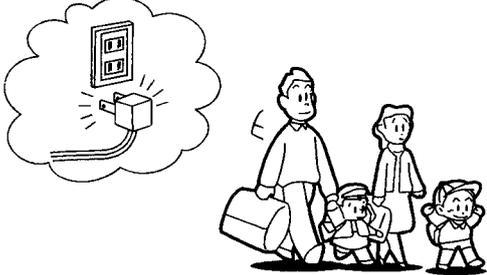
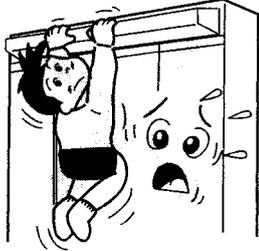
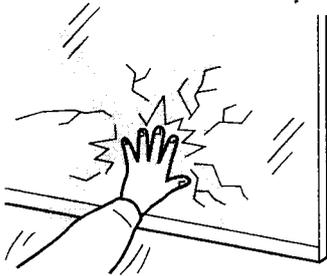
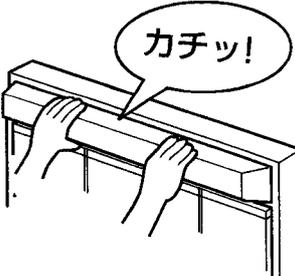
安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>扉が傾いたりガタついている時は、丁番のねじを締め直す。</p> <p>しっかり固定されていないと、扉はずれけがをするおそれがあります。34ページの《扉の調整方法》に従い、しっかり固定してください。</p>	
	<p>水栓金具は専用の取扱説明書及び製品本体に表示されている事項を守る。</p> <p>正しく安全にご使用いただくために、必ず事前にお読みください。誤った使い方をするとけがや故障の原因となるおそれがあります。</p>	
	<p>自分で洗面化粧台の移設や分解・改造はしない。</p> <p>不完全な取付けや作業ミスでけがをしたり、火災や故障の原因になります。 移設・改造は販売店へご相談ください。</p>	
	<p>キャビネットの可動棚を支える棚受けは、奥まで入れる。</p> <p>棚受けがしっかりはまっていないと、棚板が落下し、けがをすることがあります。 棚板・棚受けがしっかりはまっていない場合は23ページの《可動棚の移動方法》に従い、しっかりと納めてください。</p>	
	<p>水漏れがないか時々確認する。</p> <p>水漏れはキャビネットを破損し、家屋も損傷します。 水栓と水道管との接合部または、排水装置からの水漏れがありましたら、水道の元栓を締め、販売店へご連絡ください。</p>	
	<p>水受タンクにシャワーホースを納めて使用する。</p> <p>水受タンクにシャワーホースが納まっていないとシャワーホースを伝って水がキャビネット内に落ち、キャビネットおよび家屋が損傷するおそれがあります。</p> <p>水受タンクは週に1～2回水が溜まっていないか確認し、水を捨ててください。</p> <p>29ページの お手入れ方法 をご覧ください。</p>	

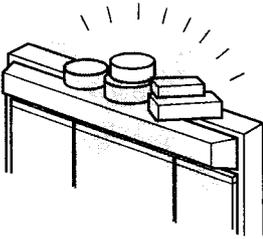
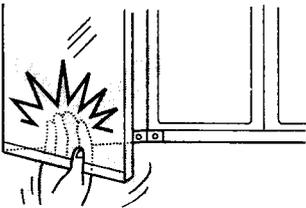
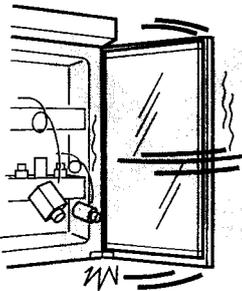
図記号	⚠ 注意	
	<p>不安定なものや重いものを載せない。 化粧ビンなど不安定なものを載せると、扉を開けたときや地震などの振動で落下し、けがをするおそれがあります。 収納量の重さの限度を超えると、変形や破損する可能性があります。 重さの目安は13ページを参照してください。</p>	
	<p>引出しの上に乗らない。 足をすべらせて落ちたり、引出しがはずれてけがをするおそれがあります。</p>	
	<p>引出しは強く引かない。 引出しがレールよりはずれ落下し、けがをするおそれがあります。 引出しは軽く引くだけで出し入れできます。</p>	
	<p>吐水操作 水栓金具を使用するときは、必ず水を先に出す。 水栓および熱湯でやけどをするおそれがあります。吐水するときは注意して水から徐々にぬるま湯にしてください。</p>	
	<p>止水操作 急激な止水操作をしないでゆっくりと開閉する。 ガーンという衝撃音がします。 急激な操作を繰り返すと振動により、配管にひびが入り、水漏れすることがあります。</p>	

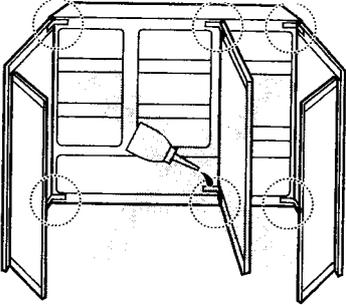
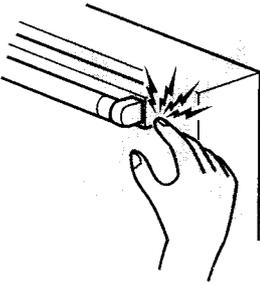
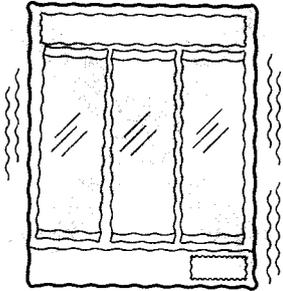
安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>洗面化粧台のボウル以外へは水をかけない。 鏡・白熱灯・蛍光灯へ水・湯をかけない。 感電・ショートするおそれや鏡が割れてけがをする場合があります。</p>	
	<p>扉や取手にぶら下がらない。 扉がはずれて、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>扉を大きく開き過ぎない。 扉がはずれて、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>ケコミ部分が引出されるタイプの引出しを開閉する時は、立つ位置に注意してゆっくり開ける。 足に引出し下端が当たり、けがをするおそれがあります。</p>	
	<p>引出し上面や扉上部に手を掛けて開閉しない。 指を扉ではさみ、けがをするおそれがあります。 扉や引出しの開閉は「取手」をご使用ください。</p>	

図記号	⚠ 注意	
	<p>旅行などで長時間使わないときは必ず電源プラグを抜く。また直結配線の場合は、必ず元電源を切る。</p> <p>万一の場合に、思わぬ事故を防ぐことができます。</p>	
	<p>照明カバー・ミラーキャビネットにぶら下がったり、力をかけたりしない。</p> <p>ミラーキャビネット等が壁より外れて落下し、けがをすることがあります。</p>	
	<p>鏡に無理な力を掛けない。</p> <p>鏡が破損し、けがの原因となります。</p>	
	<p>照明カバーは確実に取り付ける。</p> <p>照明カバーの押し込みが不十分なままご使用されると照明カバーが落下してけがの原因となります。</p>	

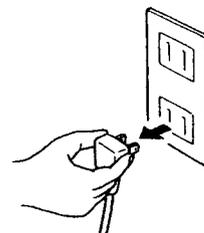
安全のために必ずお守りください

図記号	⚠ 注意	
	<p>化粧鏡本体（照明カバー）上に物を載せない。 物が落下し、けがの原因となります。</p>	
	<p>鏡を閉める場合は丁番付近に指を入れない。〈3面鏡・バニティーキャビネット〉 丁番に指が挟まり、けがの原因となります。</p>	
	<p>鏡を開けたままの状態では放置しない。〈3面鏡・バニティーキャビネット〉 鏡の縁に当たり、けがの原因となります。</p>	
	<p>鏡扉は静かに開閉する。 収納物が落下し、けがの原因となります。</p>	

図記号	⚠ 注意	
	<p>丁番には、注油しない。 〈3面鏡・バニティーキャビネット〉 油（溶剤）が樹脂に付着すると、本体、鏡止め具が割れて、鏡が落下するおそれがあります。</p>	
	<p>蛍光灯本体の鋼板端部には手を触れない。 けがの原因となります。</p>	
	<p>取っ手や丁番にがたつきがある場合、 そのままで使用しない。 鏡の落下、破損、けがの原因となります。 販売店にご相談ください。</p>	

未永くお使いいただくために

■洗面化粧台より発煙したりこげたような臭いがしたら
電源プラグを抜きお客様相談窓口（裏表紙）へご連絡ください。



キャビネットやトレイの収納量について

各キャビネットの棚は、収納量の限度を超えると、落下してけがをしたり、変形や破損します。
下表の重さの限度をご参照ください。

部 品 名	最大荷重 (kg)	収 納 物 例		
		シャンプーボトル700ml入	粉石ケン1.5kg入	
ベース キャビネット および トールボーイ キャビネット	底板引出し 間口 60cm用、75cm用、120cm用、165cm用	20	—	12個分
	棚板 間口 15cm用、30cm用、45cm用	15	—	9個分
	引出 間口 30cm用、45cm用	10	—	6個分
	スライド網カゴ 間口 30cm用、45cm用	3	—	1個分
	スライド網カゴ 間口 15cm用（2段合せて）	6	7個分	
	ドアポケット	3	3個分	
ウォールキャビネット	底板	20	—	12個分
ミラーキャビネット	収納用トレイ	1 kg	—	—
	通気棚	2 kg	—	—

■収納物重量の目安

下図にないものは重量を確認して収納してください。

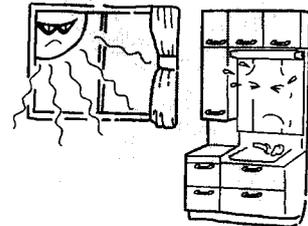
石ケン類や化粧品類の重さ（参考値）

種 類	1 個の重さ	種 類	1 個の重さ
シャンプーボトル 700ml入 	780 g	固形石ケン (紙ケース入) 	100 g
粉石ケン 1.5kg入 	1600 g	クリーム入れ 	170 g
ティッシュボックス 	270 g	ガラス容器 120ml入 	300 g
灰皿 (ガラス製) 	750 g	プラスチック容器 350ml入 	380 g

商品の設置場所についてのお願い

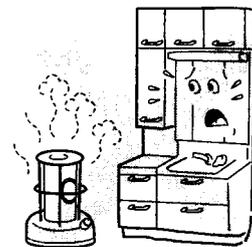
直射日光があたらないように工夫してください。

変色・変形の原因になります。
カーテン・ブラインドなどで日光を遮ってください。



ストーブやコンロを近づけないでください。

変形や変色したりします。



水栓金具のご注意

シャワー操作

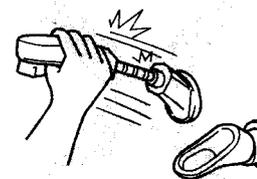
水栓金具に水をかけないでください。もしかけてしまったときは水もれがないか確認してください。
(シャワータイプの場合)

ホースを伝わって、水受タンクにたまりますが、放置すると水がこぼれキャビネットが破損します。



シャワーホースを急激に、無理に引っばらないでください。

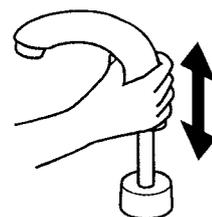
戻らなくなったり、破損したりします。



リフトアップ操作

リフトアップする水栓金具をご使用の場合にシャワーホルダーを上下するときは吐水口を持たないで、ホルダーを持つようにしてください。

無理な力が加わり破損することがあります。
図のようにホルダーを持って上下させてください。

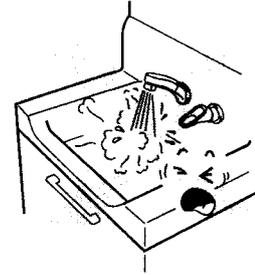


末永くお使いいただくために

カウンター・ボウルのご注意

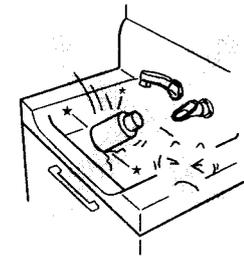
ボウルに急に熱湯をそそがないでください。

冷たいボウルに急に熱湯を注ぐと割れることがあります。ぬるま湯を注ぐか、水を少しためてからにしてください。



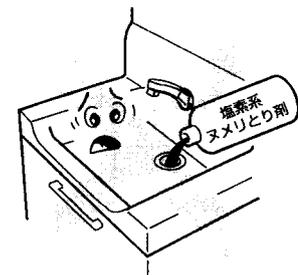
重いものや、固いものを落とさないでください。

カウンター・ボウルにキズがついたり、漏水の原因となります。



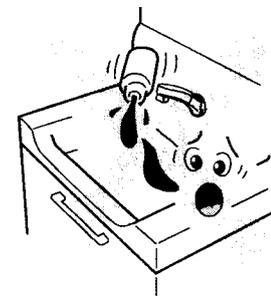
金属部分に塩素系のぬめりとり剤は使用しないでください。

錆が発生したり、変色したりします。



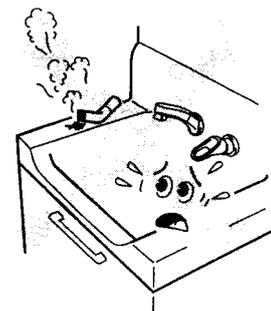
毛染液やパーマ液・香水・マニキュア除光液及化粧品をこぼしたり、付着させた時は水洗い又は中性洗剤でただちに洗い流してください。

表面が侵されたり、変色することがあります。



火のついたタバコを置かないでください。

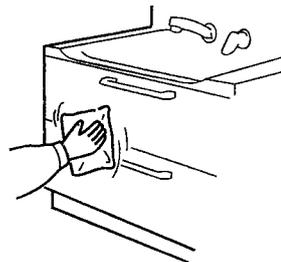
こげあとがついたり、変色します。



キャビネットのご注意

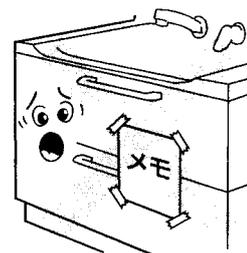
キャビネットや扉が水でぬれた場合はただちに乾いた布等でおふき取りください。

キャビネットや扉が水ぶくれするおそれがあります。



扉や化粧板の表面に、テープやシール等は貼らないでください。

粘着剤により、表面の化粧が侵されたり、はがれたりする場合があります。



扉や化粧板に水や油、毛染め液、整髪剤、香水等の化粧品がかかった場合は、直ちにおふき取りください。

水や油、毛染め液、整髪剤、香水がかかると変色・変質や変形する場合があります。

付着した場合は、29ページのお手入れ方法に従い、ただちにふき取ってください。



排水装置は分解しないでください。

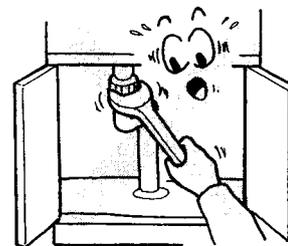
- ・水漏れを起こす原因となります
- ・ゴミ詰まり、水漏れを起した場合は、お客様ご相談窓口（裏表紙）へ連絡してください。

修理を依頼された際は業者に下記点をお伝えください。

修理業者様へ

排水装置を分解した場合は必ず、接合部（パッキン含む）のぬめり、汚れ等を布等で取り除いた後、工具を使用しないで手で締めつけて取り付けてください。

ぬめり、汚れ等により排水装置より水漏れしたり、プラスチックが割れる場合があります。



未永くお使いいただくために

収納時は排水装置に触れないでください。

キャビネット内に収納物を出し入れするときは、排水装置に触れないようにしてください。排水装置のナットがゆるんで、水漏れをおこします。



収納物はぬれたまま入れないようにしてください。

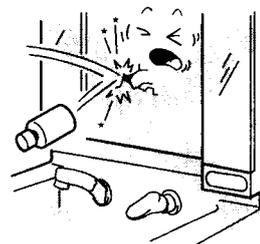
水がたれてキャビネットの表面が侵されたり、カビが生じたりする場合があります。



ミラーキャビネットやバニティーキャビネット及び鏡のご注意

鏡に硬い物をぶつけないでください。

鏡の破損の原因となります。



鏡の角に硬いものを当てないでください。

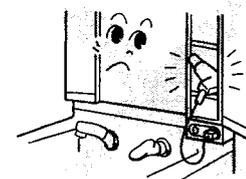
陶器や金属などによって、鏡が割れます。



ご使用時

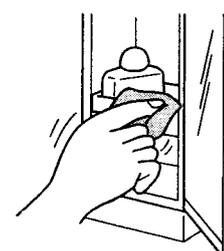
ドライヤーをコンセントに差したまま収納しないでください。

発熱し、破損・変色の原因になります。



クレンジング剤・香水・マニキュア除光液などの化粧品をこぼしたら、素早く拭きとって水ふきしてください。

表面が侵されたり、変形、変色、割れをおこすことがあります。



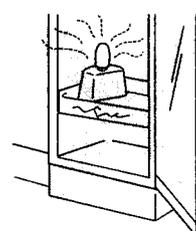
樹脂部を傷付ける洗剤および溶剤類は絶対に使用しないでください。

漏水や変色・破損の原因となります。



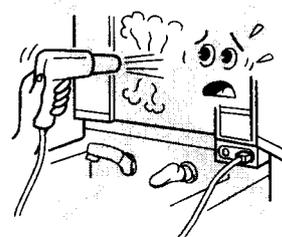
素焼きコロンなどを放置しないでください。

飛散した芳香剤でトレーにヒビが入ったり、溶けて穴があいたりすることがあります。



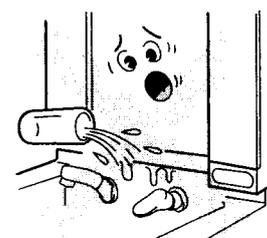
ヘアドライヤーの熱風を直接当てないでください。

変形・変色の原因となります。



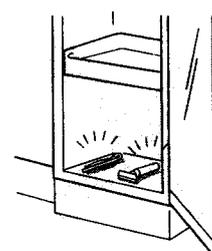
化粧台と化粧鏡の接続部に水をかけないでください。

漏水の原因となります。



ヘアピン、かみそりの刃などを放置しないでください。

さびが発生し取れなくなる場合があります。



袖鏡の動く範囲にタオルかけなどの物を取り付けないでください。〈3面鏡・バニティーキャビネット〉

鏡の破損及び開かない原因となります。



未永くお使いいただくために

鏡に冷水や熱湯をかけないでください。

漏電・鏡の破損の原因となります。



破損した場合はそのまま使用しないでください。

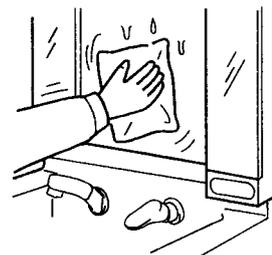
鏡の端に小さいカケが生じた場合そのまま使用しないでください。

衝撃や温度の急変などでワレが全体に広がるおそれがあります。



使用后、鏡面に水滴が付着した場合はおふき取りください。

鏡の腐食の原因となります。



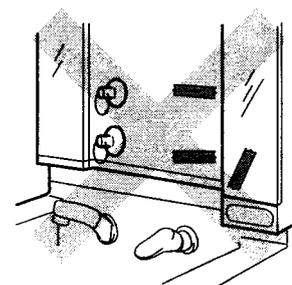
鏡面に化粧品や洗剤がついた時はただちにおふき取りください。

特にクリアコートミラーは髪染め品や、ヘアークリーム等の化粧品に侵されやすいので、ただちにおふき取り、後ガラス用洗剤をふきつけ、やわらかい布で軽くふき取ってください。



クリアコートミラーには吸盤・テープ類を貼らないでください。

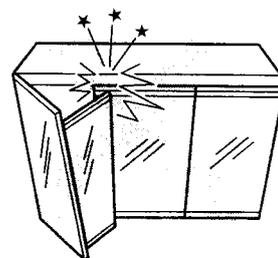
くもり止め効果がなくなります。



袖鏡を閉める場合は、内鏡が完全に閉まっていることを確認してからお閉めください。

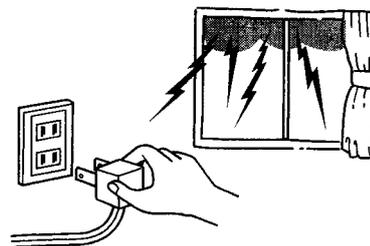
〈3面鏡・バニティーキャビネット〉

袖鏡が中央鏡に当たり鏡や丁番の破損の原因となります。



雷が発生しているときは、電源プラグを抜いてください。

破損の原因となります。



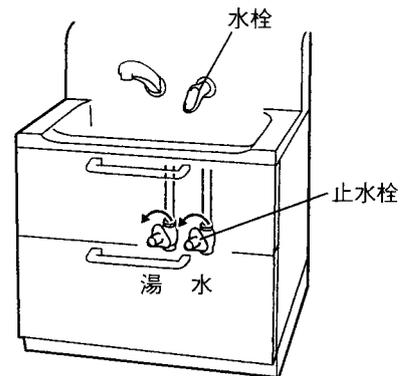
ご使用方法

水栓金具

■止水栓を開き水栓のレバーを操作してください。

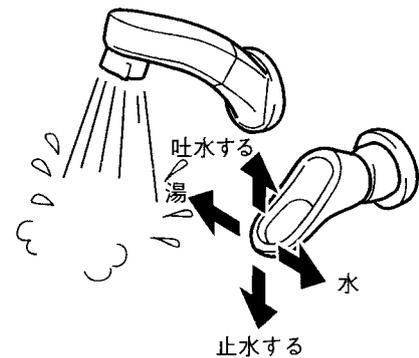
水・湯が正常に出ることを確認してください。
水の勢いが強い場合は止水栓で調整してください。

お願い	凍結が予想される際は配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。(寒冷地型) 詳しくは水栓に付属している取扱説明書に従ってください。
-----	---



お願い	急激な操作をすると衝撃音がしますのでゆっくりと開閉してください。
-----	----------------------------------

詳細は水栓専用の取扱説明書を御覧ください。



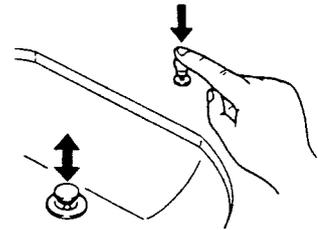
カウンター・ボウル

排水栓の開閉

1. アフェット・アフェット・f (エフ) の場合

排水栓開閉ボタンを押すと排水栓が上がります。更にもう一度押すと排水栓がさがり止水します。

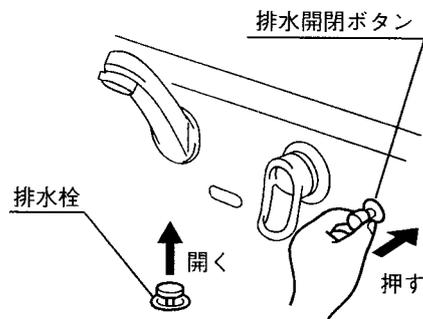
プッシュンウェイ方式



2. エポックの場合

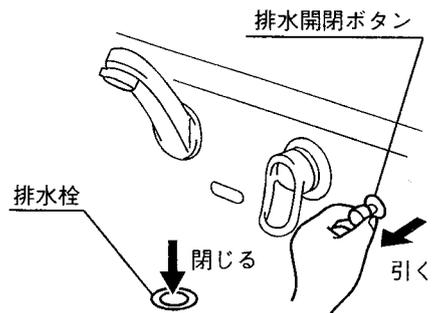
排水栓を開く

排水栓開閉ボタンを押します。



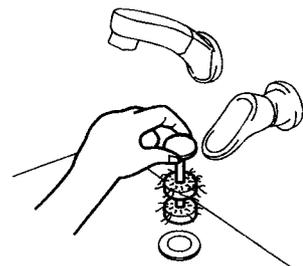
排水栓を閉じる

排水栓開閉ボタンを引きます。



排水口にはヘアーキャッチャーがついています。毛髪などをキャッチして、排水管のつまりを防止します。また、ヘアーキャッチャーは取り出しができますので、簡単に掃除をすることができます。

28ページのお手入れ方法を見てください



キャビネット

1. 引出しの外し方、入れ方

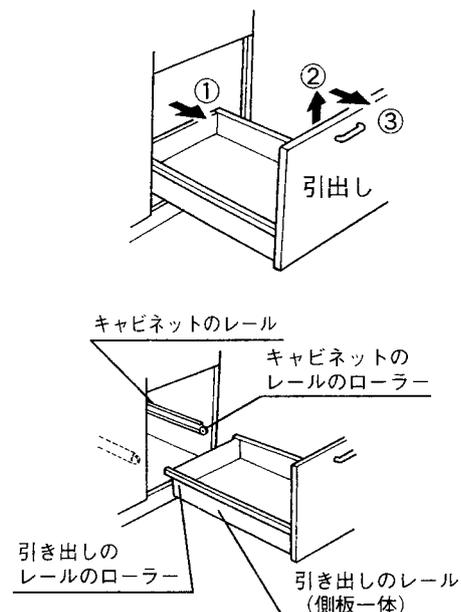
上部レール引出しの場合

■引出しのはずしかた

- ①引出しを止まる所まで引き出してください。
- ②引出しの手前を両手で上に引き上げてください。
(引出しのストッパーがはずれます。)
- ③引出しをそのまま両手で手前に引き抜きますと、引出しがはずれます。

■引出しの納め方

- ①キャビネットのレールのローラーに、引出しレールのローラーを乗せて、奥に入れます。
- ②そのままさらにキャビネットの奥に引出しを差し込みます。



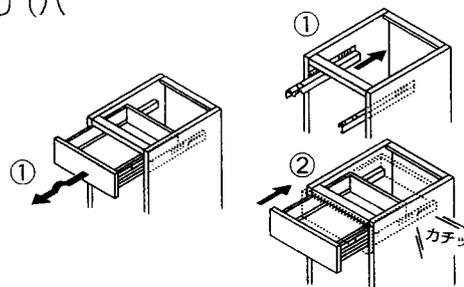
下部レールの金属枠引出しの場合

■引出しのはずし方

- ①引出しをストップするところまで引出し、少し持ち上げ（パチッと音がしてロックが外れます。）引き出してください。

■引出しの納め方

- ①受けレールを奥まで入れます。
- ②引出しを載せ、奥まで押してください。
(カチッと音がしてロックが掛かります。)



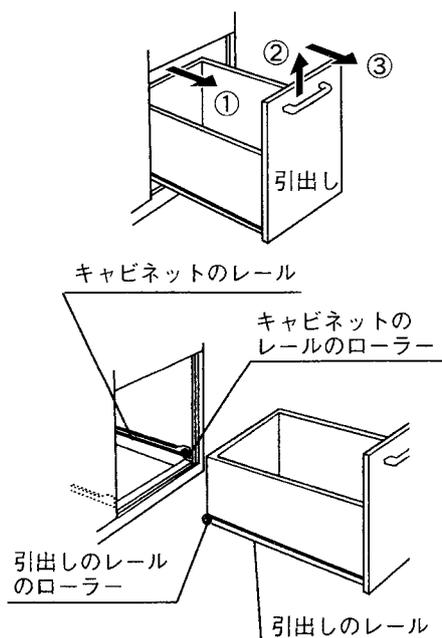
下部レールの木製箱引出しの場合

■引出しのはずしかた

- ①引出しを止まる所まで引き出してください。
- ②引出しの手前を両手で上に引き上げてください。
(引出しのストッパーがはずれます。)
- ③引出しをそのまま両手で手前に引き抜きますと、引出しがはずれます。

■引出しの納め方

- ①キャビネットのレールのローラーに、引出しレールのローラーを乗せて、奥に入れます。
- ②そのままさらにキャビネットの奥に引出しを差し込みます。



2. 可動棚の移動方法

①棚板をはずします。

棚板は水平に持ち上げてはずしてください。

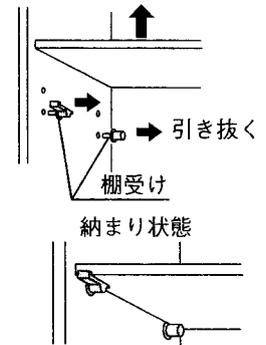
②棚受け4ヶ所を移す側につけ直します。

棚受けを抜くときに少しかたい場合がありますが、強く引っばれば抜けます。

棚受けを差し込むときはキャビネットの穴にいっぱい差し込みます。差し込みがたりないと、棚板が正しく納まりません。

③棚板を載せます。棚板がガタつかないようにしっかり納めてください。

水平に持ち上げてはずす



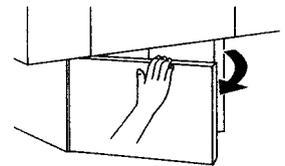
3. アフェット・f (エフ) の配管カバーの開け方

丁番で開閉できる構造になっています。

水受けタンクや配管の確認時に開けてください。

物の収納はできません。

△ 注意
指をはさまないように開閉はゆっくりおこなう。 すきまで指をはさみけがをすおそれがあります。



カバーの上端を持ち
ゆっくり開く

4. 水受けタンクについて

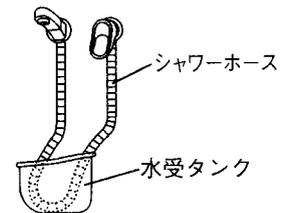
シャワー水栓以外の水栓の場合は、水受けとしては、不要のものです。タワシ等小物のストック入れとしてご利用ください。

水受タンクにシャワーホースを納めて使用する。

水受タンクにシャワーホースが納まっていないとシャワーホースを伝って水がキャビネット内に落ち、キャビネットおよび家屋が損傷するおそれがあります。

水受タンクは週に1～2回水が溜まっていないか確認し、水を捨ててください。

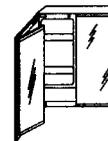
29ページの **お手入れ方法** をご覧ください。



ミラーキャビネット・バニティーキャビネット

お願い

ミラーの開閉は両手を使い、やさしく扱ってください。
鏡を閉る時は必ず内鏡を先に閉じてから外鏡を閉めてください。



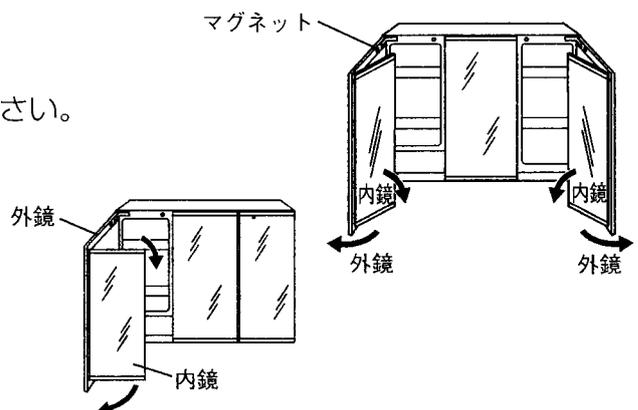
1. 3面鏡のWミラーの使い方

■合わせ鏡として

外鏡と内鏡を調整し見えやすい角度にしてください。

■お顔に近づける

外鏡を開いた後、内鏡を手前に引出します。



2. トレイの着脱方法

3面鏡・バニティーのトレイの場合

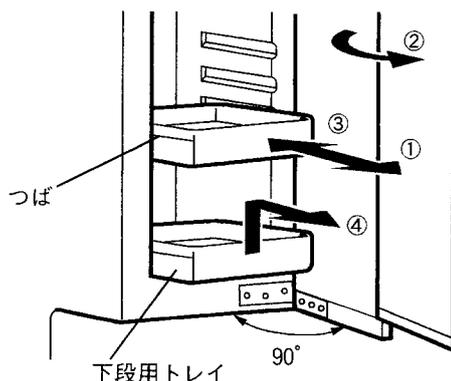
■外しかた

- ①外鏡を開き、約90度の開きで止めます。
- ②内鏡を90度以上開いてください。
- ③トレイを手前方向に引くと外れます。
- ④下段用トレイは上に持ち上げてから引き出してください。

■取り付けかた

トレイのつばを収納棚の溝に合わせ、奥まで確実に差し込んでください。

※トレイには1kg以上、物を載せないでください。



トレイ付1面鏡のトレイの場合

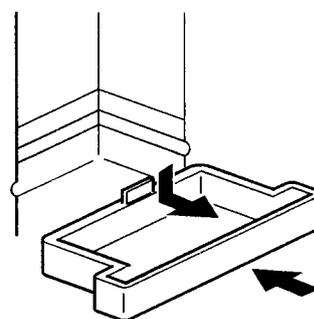
■外しかた

- ①トレイの後ろを下に押し下ろします。
- ②そのままトレイを手前方向に引くと外れます。

■取付けかた

トレイのつばを収納棚の溝に合わせ、奥側ではまり込むまでしっかり差し込んでください。

※トレイには1kg以上、物を載せないでください。



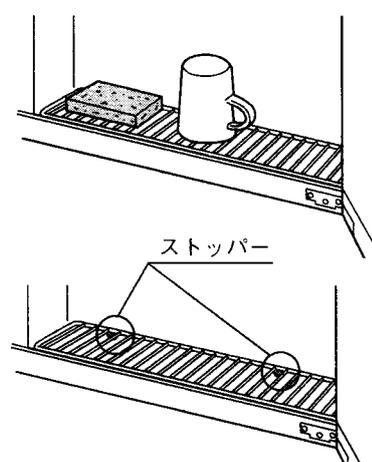
3面鏡の通気棚の使い方

■コップやスポンジ等多少湿ったものを載せることに適しています。

■棚は取外すことができます。

ご使用時にはしっかり合っていることを確認してください。

※通気棚には2kg以上、物を載せないでください。



3. クリアーコートミラーの使い方

■湯気などでくもりにくいミラーになっています。

水気が多い時や汚れが付着していると効果が発揮しません。

汚れが付着した時は、ただちにふき取り、その後ガラス用洗剤をふきつけやわらかい布で軽く拭きとってください。



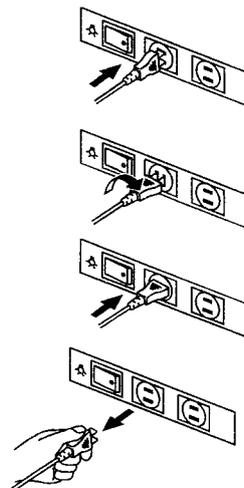
照明スイッチ・コンセントの使い方

1. コンセントを使う場合

■コンセントは回転式になっています。

■下記の手順でご使用ください。

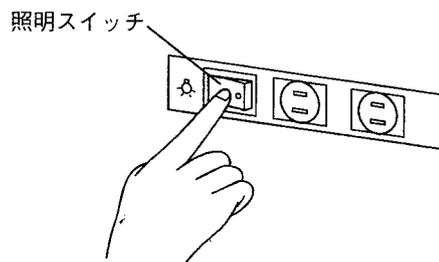
- ①軽く差し込む
- ②右に回す
- ③奥まで差し込む
- ④抜く時はプラグを真直ぐに引いてください。



2. スイッチ

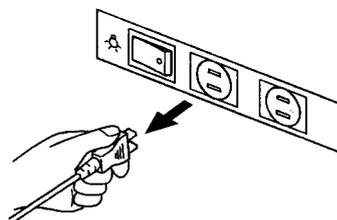
■照明を点灯したいときは、照明スイッチを押してください。もう一度押すと消灯します。

■消灯するとき、右絵のタイプは、スイッチの逆を押してください。丸型スイッチはもう一度押すと消灯します。



3. 未使用の電気器具のプラグは必ず抜いてください。

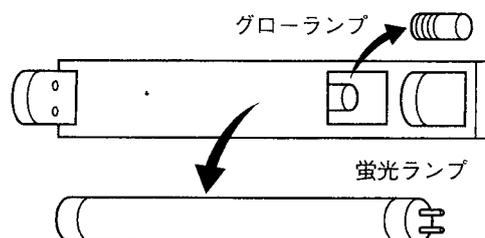
誤って電気器具のスイッチが入ると変形・変色・火災の原因になります。



4. 照明のグローランプのゆるみを確認してください。

※アフェット・アフェット・f (エフ) の1面鏡照明はインバータタイプのスリム管蛍光灯 (直径16mm) を採用しておりグローランプはありません。

ゆるんでいたら手で締め直してください。



お手入れ方法

お手入れ時のご注意

有機溶剤・強酸、強アルカリ性の洗剤・硬いタワシなどは、使用しないでください。

キャビネット・カウンター・ミラーキャビネットが変色・変質したり、キズがつきます。

【有機溶剤】

シンナー、ガソリン、アルコール、アセトン

【洗剤】

強酸、強アルカリ性のもの

塩素系漂白剤、トイレ・タイル用洗剤、サビ・カビ取り剤

【その他】

ミガキ粉、金属タワシ、硬いタワシ、殺虫剤、



お願い

お手入れに使用する洗剤などは、容器に表示されている注意事項をよく読んでからご使用ください。
使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり故障の原因になります。

水栓金具

水栓のお手入れ詳細は水栓専用の取扱説明書に従い行なって下さい。

■日常のお手入れ

①軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。

②ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れを拭き取り、その後、乾いた布で仕上げてください。

「クレンザー等研磨剤入り」のものは使用しないでください。

変色したり、傷がついたりします。



お願い

水栓表面に白い付着物がつくことがあります。水に含まれるカルシウムです。カルシウムが付着する前に、こまめに①、②の方法でお手入れをしてください。中性洗剤もふき取りが足りないと製品が割れることがあります。

カウンター・ボウル

■日常のお手入れ

①軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。

②ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れを拭き取り、その後、乾いた布で仕上げてください。

「クレンザー等研磨剤入り」のものは使用しないでください。

変色したり、傷がついたりします。



排水口

■日常のお手入れ

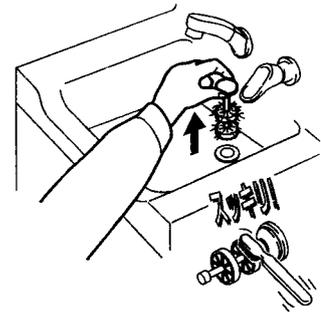
①排水口や、水栓の周りなど手入れのしにくい所は小型のブラシ

などに中性洗剤を含ませみがくと楽に汚れを落とすことができます。

クレンザーは使用しないでください。変色・損傷します。

②排水口にはヘアーキャッチャーがついています。

早めに髪の毛・異物などを取り除いてください。排水しなくなる場合があります。

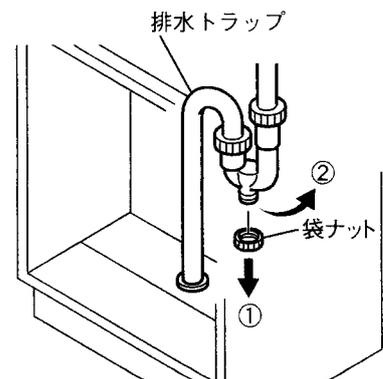


排水装置

■水の流れが悪いときは排水トラップに異物がつまっていますので掃除してください。

①袋ナットをはずす。

②トラップからゴミを取り除く。



お願い

確認後、袋ナットを確実にしめてください。(袋ナットは手じめしてください。) 取り付け後、水漏れがないか確認してください。水漏れ、拡大損害の原因となります。

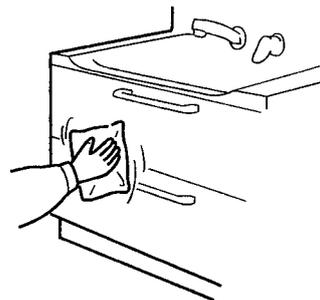
お手入れ方法

キャビネット

キャビネット・扉

■日常のお手入れ

うすめた中性洗剤をしみこませたやわらかい布で汚れを拭き取り、最後に固くしぼった布でから拭きしてください。



水受タンク

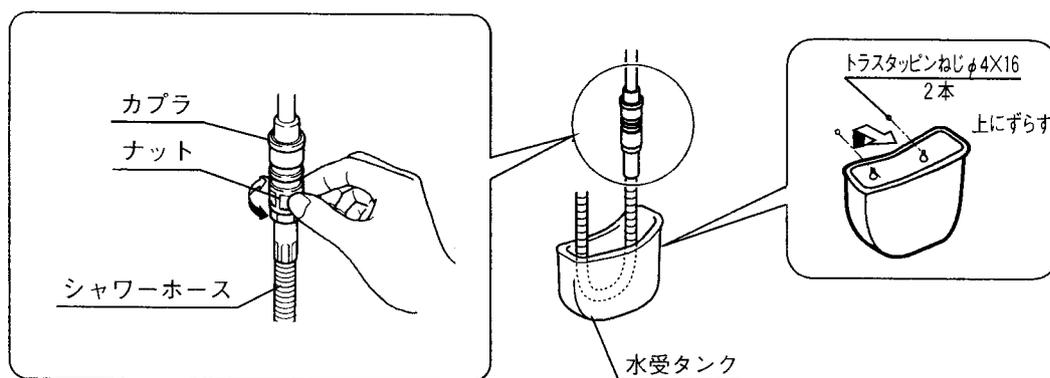
■ベースキャビネット内部の水受タンクは週1～2回の水出しおよび掃除をしてください。

水があふれてキャビネットや収納物・建物を損傷することがあります。

シャワーホースがタンクからはずれたり、ホースがタンクに当たって異音が出たら、ホースの口元のナットを手回しして向きを調整してください。

水受タンクはネジに引掛けてありますので、水受タンクを上にはずらし取付ねじからはずして作業してください。

調整は、必ず図のナットを回してください。



図記号

⚠ 注意



カプラを下に引くとホースが外れ、水漏れします。
下に引かないでください。

ミラーキャビネット・バニティーキャビネットおよび鏡

お願い 水、熱湯をミラーにかけないでください

水、熱湯等を鏡にかけないでください。

※鏡が破損する恐れがあります。

※鏡が腐食する（周囲等が変色する）恐れがあります。

■日常のお手入れ

ミラー表面にガラス用洗剤をふきつけ、やわらかいきれいな布で軽く拭きとってください。



お願い

ミラー表面にキズがつく恐れがありますので、クレンザーや研磨剤入りの洗剤は使用しないでください。
また、硬い布やナイロンたわしでミラー表面を強くこすらないでください。



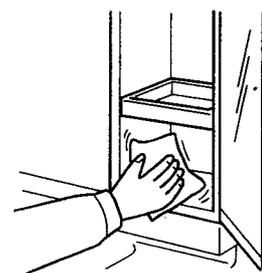
収納部のお手入れ

■日常のお手入れ

中性洗剤を布またはスポンジに含ませ、均一に拭いた後、乾いた布で拭き取ってください。

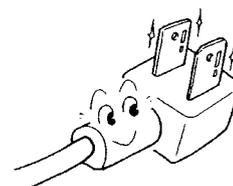
お願い

化粧品やお手入れに使用した洗剤は商品をキズつける恐れがありますので付着した場合は、ただちに水で流す等、きれいに取除いてください。



ミラーキャビネットの電源プラグのほこりは、定期的にとってください。

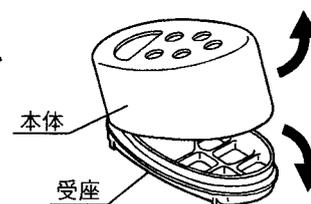
ほこりと湿気で絶縁不良となり火災発生のおそれがあります。乾いた布でふいてください。



歯ブラシ立てが汚れたら。

歯ブラシ立ては、本体が着脱できますので取り外して水洗いすることができます。

本体は、図のように上に引っぱると外れます。



お手入れ方法

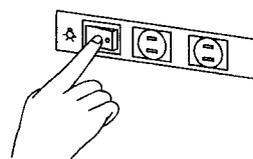
照明カバーの取り外し方と蛍光管の交換方法

図記号	⚠ 警告
! (警告)	照明の交換についての警告
	照明(蛍光管)の交換をする場合は、必ず照明スイッチを切ってから行ってください。 ※感電の恐れがあります。
🚫 (禁止)	分解・修理・改造についての警告
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。 ※発火したり、思わぬけがをすることがあります。

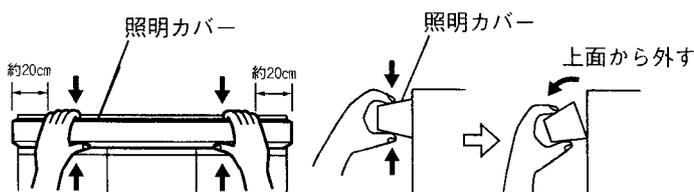
図記号	⚠ 注意
🚫 (禁止)	熱い照明に注意!!
	蛍光管・蛍光ランプが切れたり、消灯したすぐ後には交換しないでください。 ※蛍光管が熱くなっている、やけどをする恐れがあります。
! (警告)	蛍光管・蛍光ランプの種類に注意!!
	照明(蛍光管・蛍光ランプ)は必ず指定のものと交換してください。 ※加熱して火災になる恐れがあります。

3面鏡及びトレイ付一面鏡の蛍光管の交換

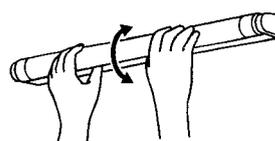
- ① 照明スイッチを切ります。



- ② 照明カバーの両端から20cm位の所の上面と下面を軽く挟んで持ち、上面から外します。



- ③ 蛍光管の両端を持ち、上面を手前に引くようにしながら「カチッ」と音がするまで回します。
※蛍光管を取る前に、十分に冷めていることを確認してから取り外してください。



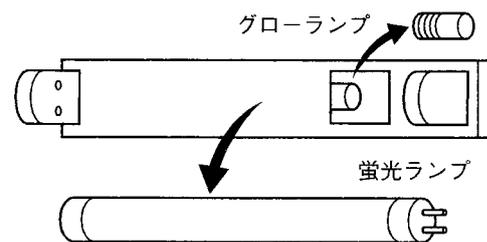
- ④ そのまま手前に引き抜くようにして取り外します。

■グローランプの交換（アフェットの1面鏡の照明はインバータータイプを採用しておりグローランプはありません）

グローランプは蛍光管を外して交換します。

蛍光ランプは長く使用していると明るさが落ちてきます。早めに取り替えてください。

蛍光ランプ取り替えの際は、蛍光灯のワット数に応じたグローランプの取り替えをおすすめいたします。



⑤ 外したときと逆の順序で蛍光管とカバーを取り付けます。

⑥ スイッチを入れ、蛍光管が点灯することを確認します。スイッチ入れても蛍光管が点灯しない場合、「故障かなと思ったら」（41ページ）をご覧ください。

■交換ランプについて

○適合する蛍光管

・750巾、900巾

直管スタータ20形・白色（FL20ガラス径28mm、長さ580mm）

・1200巾

直管スタータ32形・白色（FL32ガラス径32.5mm、長さ830mm）

※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

○取付けできない蛍光管

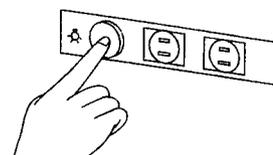
・長さや管径が異なる直管スタータ形蛍光管

・ラピッドスタート形

お手入れ方法

1 面鏡及びアクセントミラー用照明のスリム型蛍光管の交換

- ① 照明スイッチを切ります。



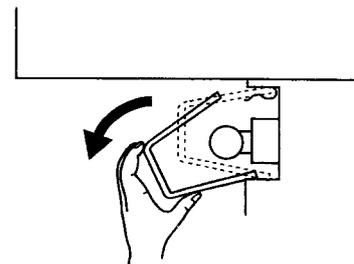
- ②-1 上部にウォールキャビネットがない場合

照明カバーの上面と下面を軽く挟んで持ち上を押し下げ
るようにして手前に引き出してください。

- ②-2 上部にウォールキャビネットがある場合

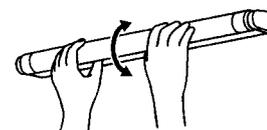
ウォールキャビネットとカバーのスキマに指をはさみ、カ
バーを矢印の方向に回転させながら外してください。

※指が入りにくい場合は、キャビネットとの間に定規を
30mm ほど差し込んで押し下げるとカバーは外れやす
くなります。

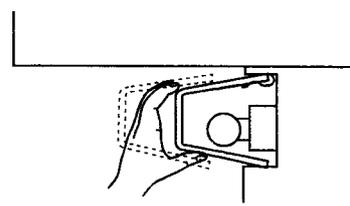


- ③ 蛍光管の両端を持ち、上面を手前に引くようにしながら「カチッ」
と音がするまで回します。

※蛍光管を取る前に、十分に冷めていることを確認してから取り
外してください。



- ⑤ カバーの上下を多少押さえ気味にして水平に押し込んでください。



- ⑥ スイッチを入れ、蛍光管が点灯することを確認します。スイッチ入れても蛍光管が点灯しな
い場合、「故障かなと思ったら」(41ページ)をご覧ください。

■交換ランプについて

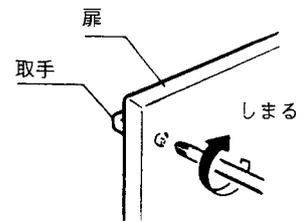
○適合する蛍光管

- ・高周波点灯専用細形蛍光管
直管H24形 (FHF24S、24W)

※白色以外の蛍光管を取り付けた場合、初期状態と色合いや明るさが異なります。

取手が緩んできたら

長い間使用していると、取手取付け用のねじがゆるんでくる場合があります。⊕ドライバーで締めなおしてください。



扉の調整方法

扉がガタついたり、閉まらない状態になっていませんか。

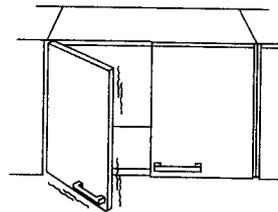
洗面化粧台を長い間使用されていると、扉がガタついたり、閉まらなかったり、傾いて隣の扉に当たってしまったりすることがあります。

その時は⊕ドライバーで正常に戻すことができますので調整してください。

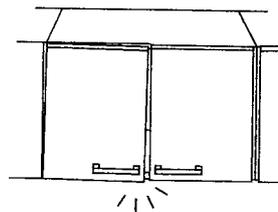
図記号	⚠ 警告
!	特に扉がガタつく場合は、扉がはずれて落下するおそれがあり危険ですので、至急調整してください。

扉の調整が必要な時

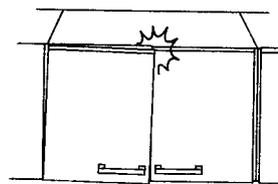
扉の開閉する時にガタつく



扉が完全に閉まらない (浮き)



扉を閉めた時に隣の扉に当たる

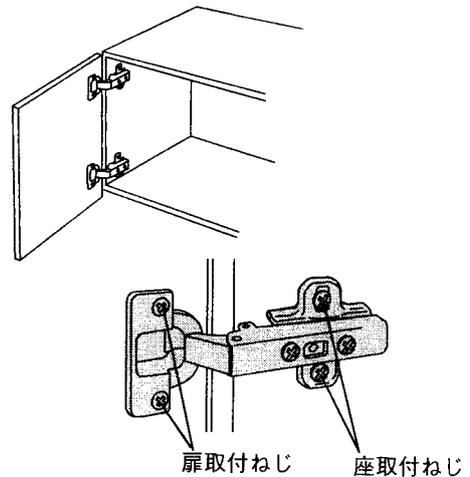


各部の調整方法

扉の調整方法

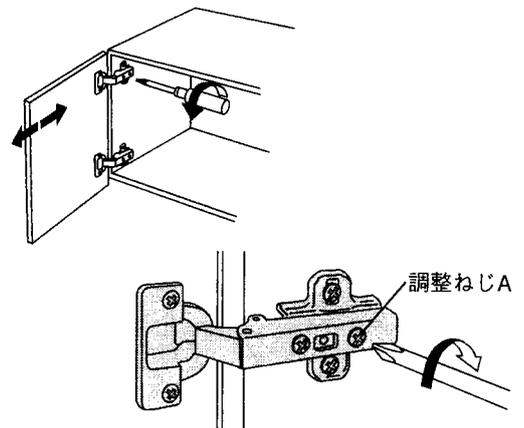
扉を開閉する時ガタつく場合の調整方法

図記号	△ 注意
!	<p>扉取付ねじや座取付ねじがゆるんでいる場合は、ただちにお買い上げの販売店または弊社のお客様相談窓口（裏表紙）へ連絡する。そのまま使用すると、扉が落下する恐れがあります。またお客様の調整は不可能です。</p>



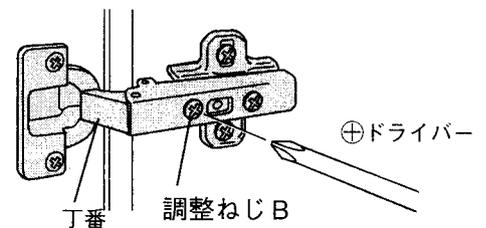
扉が完全に閉まらない場合の調整方法

閉まらない原因は、丁番を固定した位置が悪いからです。調整ねじAを廻すと自動的に扉が前後に動きますので、1～2mm手前側に移動させます。最後に、扉の閉め状態を確認してください。不十分な場合や、出すぎた場合はやり直してください。上下の2つの丁番調整が必要な場合もあります。

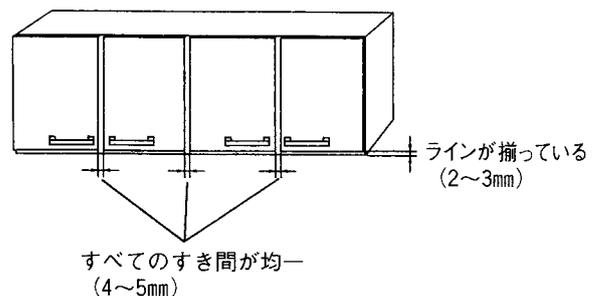


扉を閉めた時に隣の扉に当たる場合の調整方法

隣の扉に当たる現象は、次ページの表のように8パターンありますが、調整はすべて右図の丁番調整ねじBで行います。

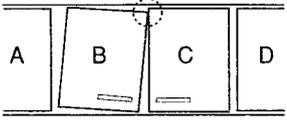
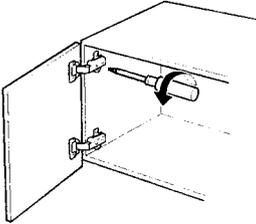
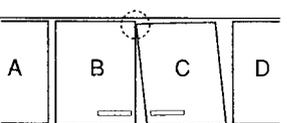
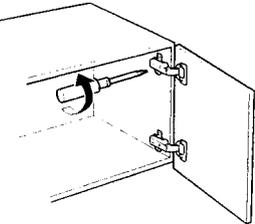
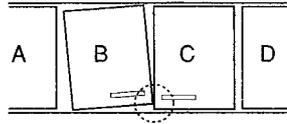
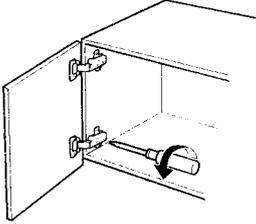
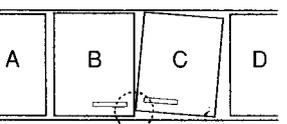
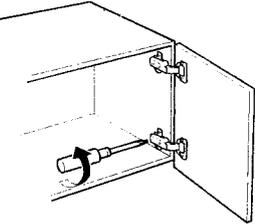
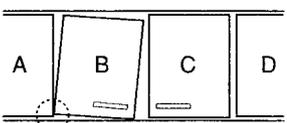
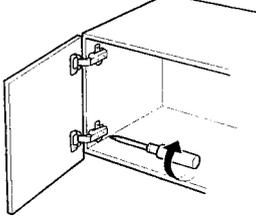
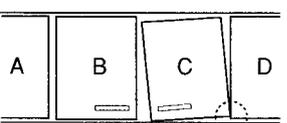
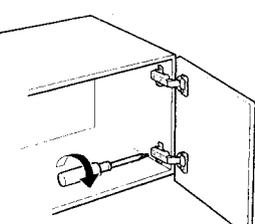
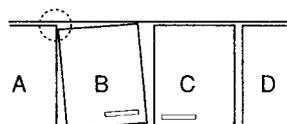
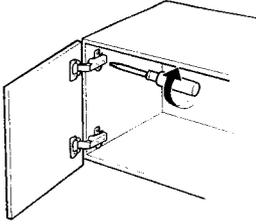
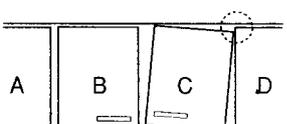
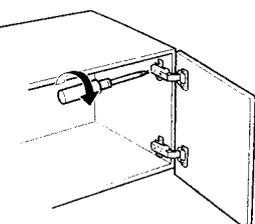


いずれの調整方法の場合も、調整ねじを少し廻した後、扉を締めて状態を確認し、不足の時は調整ねじを同じ方向にもう少し廻してください。また廻し過ぎて逆に傾いた時は、反対方向に少し戻してください。右図のようになるのが最良ですが、建物のわずかな歪みや収納物の重みできれいに揃わない場合があります。使用上さしつかえない状態まで調整してください。



扉の調整方法

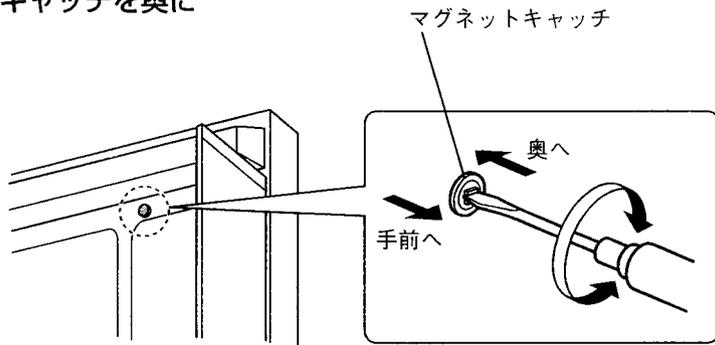
□扉の調整方法一覧

現象	調整方法	現象	調整方法
<p>B扉が時計方向に傾き、C扉に当たる。</p> 	<p>B扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が反時計方向に傾き、B扉に当たる。</p> 	<p>C扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 
<p>B扉が反時計方向に傾き、C扉に当たる。</p> 	<p>B扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が時計方向に傾き、B扉に当たる。</p> 	<p>C扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを反時計方向に1回転します。〕</p> 
<p>B扉が時計方向に傾き、A扉に当たる。</p> 	<p>B扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が反時計方向に傾き、D扉に当たる。</p> 	<p>C扉の下丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 
<p>B扉が反時計方向に傾き、A扉に当たる。</p> 	<p>B扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 	<p>C扉が時計方向に傾き、D扉に当たる。</p> 	<p>C扉の上丁番を調整します。 〔調整ねじBを時計方向に1回転します。〕</p> 

各部の調整方法

鏡扉がきちんと閉まらない場合の調整方法

- 扉がきちんと閉まらない場合—マグネットキャッチを手前に出します。
- 扉が出すぎている場合—マグネットキャッチを奥に入れます。



引き出しレールの調整方法

プラスチック引出しの場合

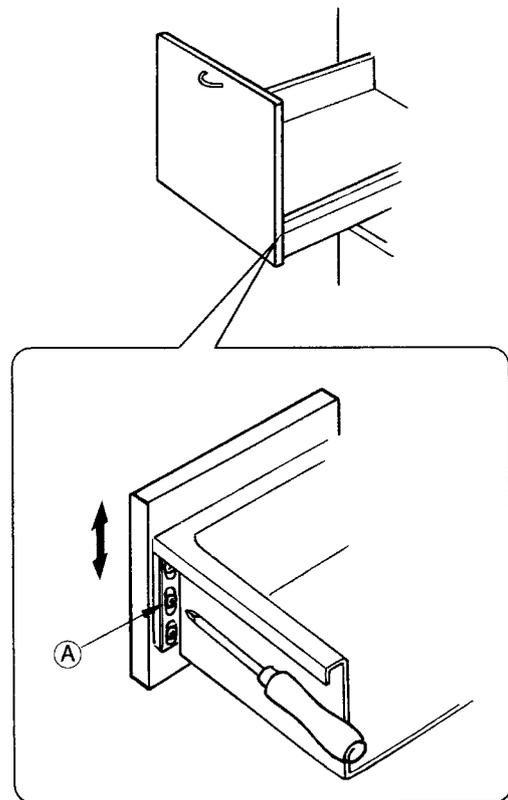
高さ方向の調整ができます。
左右の扉と上下のラインがそろっていない場合は調整してください。

- ①ねじAを少しゆるめ、鏡板を上下させます。

調整巾±2mm

- ②再びねじAを締付けます。

■締付けは使用中にゆるまないように、かたく締付けてください。

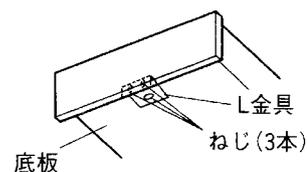


上部レールの金属枠引出しの場合

調整を行う前に

お願い

間口600mm以上の引出し底板にL金具がついています。調整の際は、ねじをゆるめてから行ってください。調整後はねじを締め直してください。



調整

①高さの調整

ねじ2を少しゆるめ、ねじ1で調整します。
(調整巾±2mm) 再びねじ2を締め付けます。

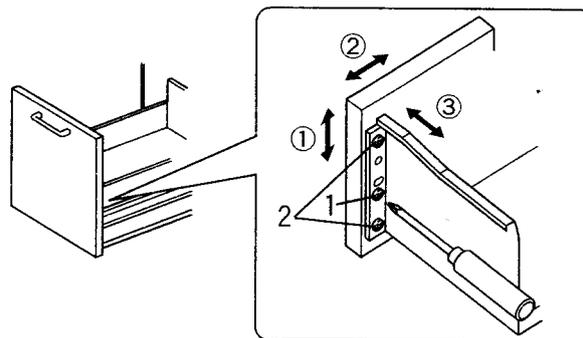
②左右の調整

ねじ2を少しゆるめ、鏡板の左右の位置を調整します。(調整巾±1.5mm)再びねじ2を締め付けます。

③傾きの調整

工場にて調整出荷しています。

■締付けは使用中にゆるまないように、かたく締付けてください。

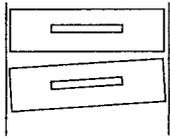


各部の調整方法

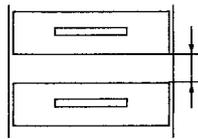
下部レールの金属枠引出しタイプの場合

引出し鏡板の調整が必要な時

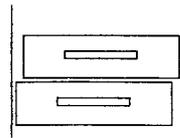
①鏡板が傾いている



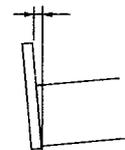
②鏡板のすきが多い
(3mm以上ある)



③鏡板の左右がずれている



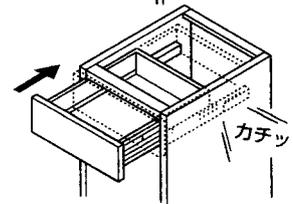
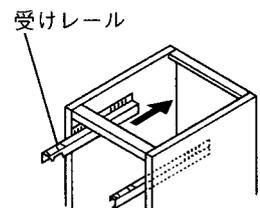
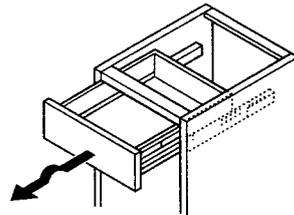
④大引出しの鏡板が
前後に傾いている



引出しの外し方、入れ方

外し方

引出しをストップするところまで引出し、少し持ち上げ（パチッと音がしてロックが外れます。）引き出してください。



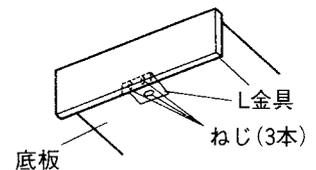
入れ方

受けレールを奥まで入れます。
引出しを載せ、奥まで押してください。（カチッと音がしてロックが掛かります。）

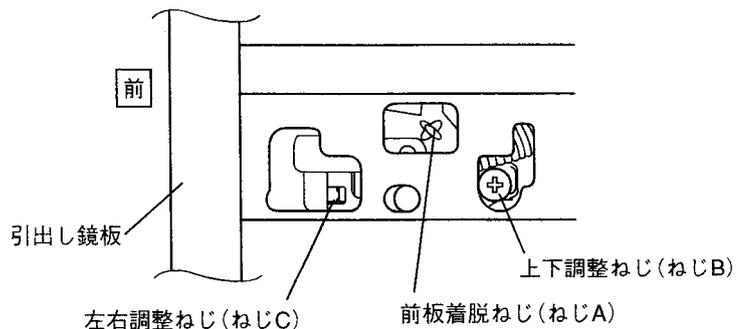
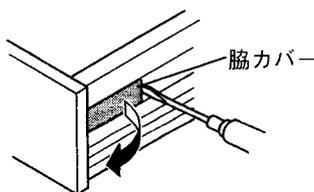
調整を行う前に

お願い

間口600mm以上の引出し底板にL金具がついています。
調整の際は、ねじをゆるめてから行ってください。
調整後はねじを締め直してください。



引出しの脇カバーを外して調整を行います。
カバーを外すと右図のようになっています。
各調整は下記に従い行ってください。

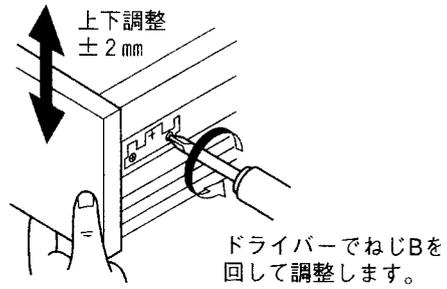


お願い

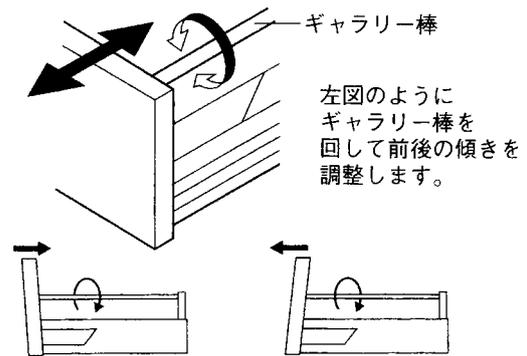
脇カバーを外す際は、爪を傷つけないためにマイナスドライバーを使用して行ってください。

①鏡板が傾いている場合の調整

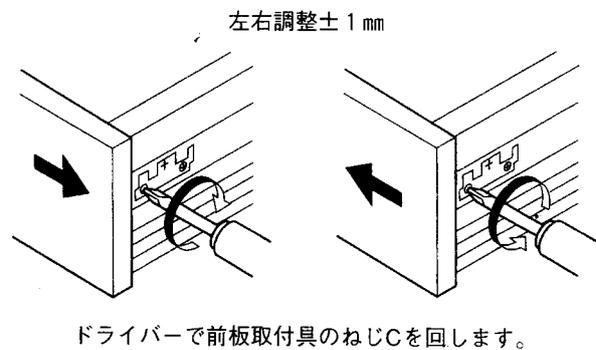
②鏡板のすきが大きの場合の調整



③大引出しの鏡板が前後に傾いている場合の調整

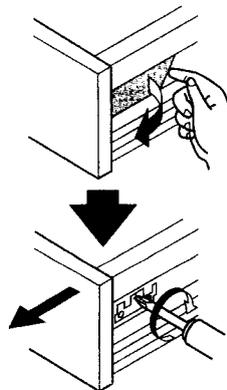


④鏡板の左右がずれている場合の調整



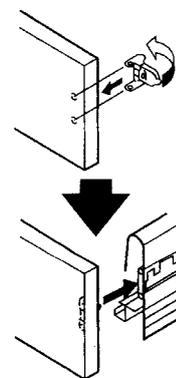
引出し鏡板の取外し、取付け

《引出し鏡板の取り外し方》



脇カバーを外し、
ドライバーでねじAを回します。

《引出し鏡板の取り付け》



前板取付具を前板に取付け、
前板を押すだけです。
カチッという音を確認してください。

故障かなと思ったら

故障確認リスト

商品に異常が生じたときは次の点をお調べになってから、販売店にご相談ください。
故障・破損・変形のままで使用しないでください。

現 象	原 因	処 理 方 法	参 照 ページ
ミラーがはずれそう ウォールキャビネットがグラグラする	壁に固定するねじがゆるんでいる	応急処置として接着テープを貼りただちに修理を依頼してください	5
扉がグラグラする	固定するねじがゆるんでいる もしくはねじが効いていない	ネジを締め直してください それでも効き目がなかったら修理を依頼してください	35
水栓から水が漏れる	パッキンが劣化していることがあります	パッキンは消耗品です 水漏れがあったら修理を依頼してください (水栓専用の取扱説明書を参照)	—
キャビネットの底板に水がこぼれている	水受タンクから水があふれることがあります	タンクをはずして水を捨ててください	29
水栓を操作するとガーンと衝撃音がする	配管が振動する音です	水栓金具のレバーをゆっくり開閉してください	8
排水がつまった	排水口のヘアーキャッチャーにごみがたまっている	ヘアーキャッチャーを取り出しごみを取り除いてください	28
カウンター・ボールに汚れがつき、水拭きだけでは取れない	汚れの放置により、変色している	うすめた中性洗剤で洗ってください	28
水の出が悪い	1. 止水栓の絞りすぎ 2. 吐水口のストレーナーがつまっている	調整用ハンドルを左に回すと水量が増えます ストレーナーを取り出し、水洗いをする (分解方法は水栓金具の取扱説明書を参照)	21
水栓金具を止めてもいつまでも水がポタポタ落ちる	1. 吐水口の目づまり 2. 吐水口のストレーナーがつまっている	吐水口をはずしてゴミを取り除いてください ストレーナーを取り出し、水洗いをする (分解方法は水栓金具の取扱説明書を参照)	—
照明が点灯しない	1. 蛍光灯の取付けが不完全 2. 蛍光灯が切れている 3. スイッチの故障	蛍光灯を回してズレを直してください 蛍光灯やグローランプを電気店で購入し取り替えてください 修理を依頼してください	31~33

お客様相談窓口

ご不明な点のお問い合わせは「お客様相談室」で承っております。お気軽にお申し付けください。
(裏表紙に連絡先があります)

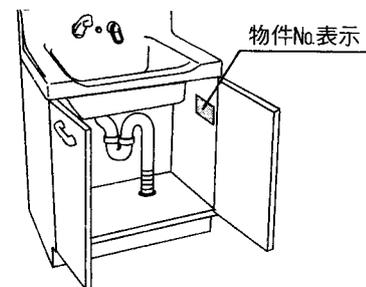
修理を依頼するときは

1 修理の依頼先

この取扱説明書をよくお読みのうえ、再度点検していただき、異常のある時は販売店または弊社のお客様相談窓口（裏表紙）までお申し出ください。

2 連絡内容

- ご住所 ■ご氏名 ■電話番号 ■商品名
- 物件No. ■ご購入日
- 故障内容（どこの、なにが、どの様になった）



3 お客様へのお願い

このような場合、お客様のご希望にそえないことがありますので、あらかじめご承知おきください。

- (1) 扉の入れ替えまたは買い増しの場合、お手持ちの商品と色、木目柄、光沢が異なる場合があります。
- (2) 扉など化粧材については、部分補修が不可能となる場合があります。
- (3) 本商品に収納された物品の変色、変質、損傷について補償致しかねます。
- (4) 商品の改良等により仕様を変更することがあります。買い増し時、お手持ちの商品仕様と異なる場合があります。

4 補修用性能部品の最低保有期間

当社は、洗面化粧台の補修用性能部品を、製造打ちきり後7年間保有しております。販売店からの注文により、供給致します。

（注）性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

廃棄処分される場合のお願い

洗面化粧台を廃棄処分される場合は、許可を受けている処分業者に処理を依頼してください。詳しくは、販売店へご相談ください。

仕 様

アフエット、アフエット・f (エフ)

■洗面化粧台(キャビネットとカウンター・ボウル)

部 位	仕 様
カウンター・ボウル	ポリエステル系人造大理石 (ボウル容量16L)
キャビネット本体	ウレタンプレコート化粧パーティクルボード
扉	化粧シート貼りパーティクルボードまたはMDF
給 水 栓	シングルレバーシャワー混合水栓
排 水 金 具	ポップアップ式排水栓 (ヘアーキャッチャー付き)
排 水 ト ラ ッ プ	Sトラップ

■ミラーキャビネット (3面鏡)

部 位	仕 様
本 体	樹脂成型品 (トレイ7個又は8個付き) ※
鏡	チャイルドミラー付きWミラータイプ (計6枚鏡) 中央鏡はクリアコート仕上げ
照 明	750巾、900巾：20W蛍光灯 (50/60Hz切り替え式) 1200巾：32W蛍光灯×2個 (50/60Hz切り替え式) グローランプ：FG-1E (20W蛍光灯用)、FC-5P (32W蛍光灯用)、
コ ン セ ン ト	3口 (合計1200Wまで)
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード
歯 ブ ラ シ 立 て	スタンドタイプ1個

■バニティキャビネット

部 位	仕 様
本 体	樹脂成型品 (トレイ3個付き)
鏡	Wミラータイプ
コ ン セ ン ト	2口 (合計1200Wまで)
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード
歯 ブ ラ シ 立 て	スタンドタイプ1個

■ミラー (1面鏡)

部 位	仕 様
スイッチコンセントタワー	樹脂成型品
鏡	クリアコート仕上げ
照 明	高周波点灯専用細形24W蛍光灯 (FHF24S)
コ ン セ ン ト	2口 (合計1200Wまで)
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード

■アクセントミラー (1面鏡)

部 位	仕 様
スイッチコンセントタワー	樹脂成型品
鏡	クリアコート仕上げ
照 明	高周波点灯専用細形24W蛍光灯 (FHF24S)
手 元 照 明	高周波点灯専用細形24W蛍光灯 (FHF24S)
コ ン セ ン ト	2口 (合計1200Wまで)
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード

エポック

■洗面化粧台（キャビネットとカウンター・ボウル）

部 位	仕 様
カウンター・ボウル	ガラス繊維強化ポリエステル系成型品（ボウル容量20L）
キャビネット本体	ウレタンプレコート化粧パーティクルボード
扉	化粧シート貼りパーティクルボードまたはMDF
給 水 栓	シングルレバーシャワー混合水栓
排 水 金 具	ポップアップ式排水栓（ヘアークッチャー付き）
排 水 ト ラ ッ プ	Sトラップ

■ミラーキャビネット（3面鏡）

部 位	仕 様
本 体	樹脂成型品（トレイ7個又は8個付き）※
鏡	Wミラータイプ（計5枚鏡） 中央鏡はクリアコート仕上げ
照 明	20W蛍光灯（50/60Hz切り替え式） グローランプ：FG-1E
コ ン セ ン ト	3口（合計1200Wまで）
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード
歯 ブラ シ 立 て	スタンドタイプ1個

■ミラーキャビネット（1面鏡）

部 位	仕 様
本 体	樹脂成型品（トレイ6個付き）
鏡	クリアコート仕上げ
照 明	20W蛍光灯（50/60Hz切り替え式） グローランプ：FG-1E
コ ン セ ン ト	2口（合計1200Wまで）
電 源 コ ー ド	プラグ付きビニルコード
歯 ブラ シ 立 て	スタンドタイプ1個

※750巾は7個、900巾・1200巾は8個となります。

保 証 書

当社は当該製品に関して、無料修理規定に則り無料修理を行うことをお約束します。保証期間中に故障・損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。その際に本書をご提示ください。

なお、保証書が別途添付されている部品・製品は、その保証書にしがいます。
本書は再発行いたしませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

商品名 (または品番)	ヤマハ洗面化粧台	保証期間	お引渡し日から2年		
※お客様	ふりがな ご芳名 様	※お引渡し日	西暦	年	月 日
	ご住所 〒	※販売店	店名		
	お電話 ()		住所		
			電話 ()		

(※印欄は必ずご記入ください)

無料修理規定

1. 保証期間

施工者様よりの商品引渡し日から起算した期間をいいます。引渡し日とは、
・改修工事の場合、引渡し日は改修部分の工事完了の日とします。
・分譲住宅(建売住宅)、分譲及び賃貸マンションの場合、引渡し日は建築物が建築主様へ引渡された日とします。

2. 保証内容

取扱説明書(ご愛用のしおり)、ラベルなどの注意書きにしたがった正しい使い方での不具合が発生した場合、保証期間内は無料で修理いたします。

3. 免責事項

次の事項に該当する場合には、免責とさせていただきます。保証期間内でも、次のような場合には有料となります。

- ①住宅用途以外で使用した場合の不具合または住宅用途と異なる使用方法による場合の不具合
(例えば、業務用としての使用、車両・船舶の備品としての使用等)
- ②お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことによる不具合
(例えば塩素系の洗浄剤、漂白剤、ヌメリ取り剤の使用、水道法に定められた水質基準に適合しない水による不具合、お手入れ不足による汚れの付着、カビの発生、扉ヒンジがゆるんだままでの使用による扉の外れ等)
- ③お客様自身による施工または移動(移設)、分解、改造などに起因する不具合
- ④建築躯体、関連設備工事など商品以外の不具合による商品の不具合
- ⑤水垢、赤水(錆)等給水側の供給事情や、配管不備による不具合
- ⑥犬、猫、鳥、鼠などの動物や羽ありなどの昆虫の行為による不具合
- ⑦部品、製品の経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる不具合
(例えば、塗装品の色あせ、木製品の反り、ひび割れ、変色や樹脂部品の変質、変色等)
- ⑧電球類、パッキン等の消耗部品の消耗に起因する不具合
- ⑨火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害などの天変地異または公害・異常水圧・異常水質・指定以外の電源(電圧・周波数)・塩害・凍結・温泉地域の腐食性空気、その他の異常な外部環境による不具合
- ⑩当社の手配によらない業者の輸送上、加工上、組立て上、施工上、管理上、メンテナンス上などの不備による不具合
(例えば、クリーニング業者による指定外のクリーニング剤使用による変色や腐食、工事業者の養生不足による変色や腐食など)

4. 特記事項

- ①本書は日本国内においてのみ有効です。ただし、離島及びこれに準じる遠隔地に出張した場合は、出張に要した費用を申し受けます。
- ②本書の提示が無い場合は、保証期間を製造月起算といたします。
- ③本書にお引渡し年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは当社または販売店以外が字句を書き換えられた場合には、保証期間を製造月起算といたします。
- ④ご転居、住宅の譲渡などで、本書に表示されているお客様と所有されているお客様とが異なる場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ⑤本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、当社お客様相談窓口(裏表紙記載)にご相談ください。

修理記録

年月日	内 容	部品取替	費 用	保証期間	修理員名
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	
年 月 日		有・無	有料・無料	内・外	

※ 本書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、当社お客様相談窓口にお問合せください。

ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西山町1370



お客様相談窓口

 商品についてのご相談 ☎ 0120-808-194

●受付時間 / 月曜～金曜 9:00～18:00

 修理のご相談 ☎ 0120-119-555

●受付時間 / 月曜～金曜 9:00～18:00 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

お電話は、内容確認とサービスの向上等を目的として、保存(録音)させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。なお、個人情報保護方針は<http://www.yamaha-living.co.jp>に公表してあります。

ヤマハリビングテック株式会社

〒432-8001 静岡県浜松市西山町1370

